

福祉の輪 広げたい



社会福祉法人
緑友会

ホームページ

緑友会

検索



「宮ヶ瀬光のメルヘン」 毎年、宮ヶ瀬湖畔で行われる冬の一大イベント。高さ 30m を超える自生のモミの木が約 1 万個の電飾でデコレーションされ、吊り橋もメルヘンチックなイルミネーショントンネルとなるほか、水の郷の樹木もおよそ 60 万個のイルミネーションで飾られます。(写真提供：清川村役場)

第 29 号の内容

光のメルヘン

..... 1

NEWS 1 ~ 11

..... 2・3

ピックアップ

..... 4 ~ 7

新もろさんが行く

..... 8



華やかなイルミネーションとアートの競演

NEWS 1 道灌まつりに協力!



つくし

つくしは伊勢原観光道灌まつりに毎年、伊勢原蕎麦打ち倶楽部の皆さんによる蕎麦やフランクフルト等の食事提供や販売、顔出しパネル（その年に流行った絵柄で作成）の設置等で積極的にイベントに協力させていただいています。

~~~~~

## NEWS 3 表彰していただきました!

神奈川県社会福祉大会で7名が表彰されました。本人はもとより職員全員の誇りであり励みになります。心より厚く御礼申し上げます。

社会福祉関係者表彰（県社協：会長表彰）

高橋洋子（清川ホーム：栄養士）

若菜恵一（清川ホーム：支援員）

西出裕美（清川ホーム：支援員）

佐原千春（本厚木ふたば保育園：調理員）

神奈川県社会福祉関係者表彰（県知事表彰）

石田英弘（アトリエヴェルデ：施設長）

齋藤和子（清川ホーム：支援員）

井上明美（総務部：事務主任）

~~~~~

NEWS 5 成瀬スタジオに引っ越し! ～～ アトリエヴェルデが移転しました。 ～～



アトリエヴェルデ

3年前に小田急電鉄株式会社様のご理解をいただき土地を購入、盛土や造成工事を経て、平成29年7月から成瀬スタジオの建築工事が始まり、11月末に完成。12月2日に引っ越しを行いました。建設にご理解いただいた近隣住民の皆様や無事故で素晴らしい精度で完成させていただいた各工事業者の皆様はじめ多くの関係者の皆様のお陰と心より御礼申し上げます。感謝の気持ちを込め、素晴らしい事業所に育ててまいります。

NEWS 2 キッズ・ビューを導入!



本厚木ふたば保育園

本厚木ふたば保育園では園児の記録や健康診断などの記録を入力管理できるキッズ・ビューというシステムを昨年度導入、本年度から活用し、保護者の皆様や職員から好評価をいただいています。更に検討を深め伊勢原ふたば保育園でも導入する予定です。

NEWS 4 処遇改善の報告です!

平成29年度処遇改善検討委員会で下記の2点が本年度の改善項目となりました。

平成29年度処遇改善手当の支給

月額5,000～25,000円（社会保険等除く）を12月（8ヶ月）と3月（4ヶ月）に支給

勤務シフト等の見直し

事業所毎に、より良い勤務スタイル（例：現7.5時間勤務を8時間に。保育園の開園時間帯の見直し等）を検討し、就業規則の変更の理事会承認等を経て、平成30年度からより良い勤務スタイルとなるよう努力します。

NEWS 6 樹木を伐採して、スッキリ！



清川ホーム

緑に囲まれた清川ホームは環境に恵まれています
が、樹木の成長で日照や通風が妨げられるため地権
者のご理解を得ての樹木伐採が必要となっています。

今回は山口静雄評議員会議長のご協力により西側
山林と駐車場の伐採を行わせていただきました。

NEWS 7 車を寄贈していただきました！



みどり園

保護者会の皆様のご理解で、支援委員会積立金よ
り、8人乗りの車両を寄贈していただきました。

清掃のお仕事を頂戴している施設等への送迎や日
中だけみどり園に通う利用者さんの送迎に使い、乗
り心地が良くなったと喜んでいきます。

NEWS 8 お陰様で収支が改善しています！



障害者支援や保育園は職員確保の難しさ等で経営
の困難さが増しています。緑友会でも新規事業立ち
上げによる支出超過が3年間続きましたが完全に安
定的な状況になってきました。

NEWS 9 時間外労働と有給休暇取得は？

緑友会全体 (28年度)

時間外労働時間	5,690 時間
対象正職員数	79 人
年間時間外労働	72 時間 / 人
有給休暇日数	1,472 日
対象正職員数	90 人
有給休暇消化率	53.9%



緑友会ではサービス残業は認めず、時間外労働を
正確に把握するよう徹底しています。また、職員確
保は苦しいものの有給休暇はできる限り取得して欲
しいと奨励しています。昨年度の結果報告です。

NEWS 10 職員交流会を行いました！



職員交流会



親睦大山登山

職員交流会は厚木のアーバンホテルで開催し、56名
の参加で盛り上がりました。大山登山は健脚？達が無
事登頂しました。1月末には南足柄のビール園で親睦
会が予定されています。

NEWS 11 エアコン洗浄や浄水器！



伊勢原ふたば保育園



本厚木ふたば保育園

保育園はじめ法人の各施設では、清潔で安心な環
境とするため定期的にエアコン洗浄や全館消毒清掃
等を行っています。また、飲料水は浄水器を通した
ものやアクアクララ等を使用しています。

ピックアップ1

笑顔の折り紙（みどり園）

みどり園には、折り紙が得意な女性の利用者さんがいます。お部屋でいつもたくさんの折り紙を折っていらしゃいます。ピアノ、コップ、お財布・・・様々なものを折って、職員との交換日記にそっと挟んでくれます。それもたくさん・・・。

また、私には、ピンクの折り紙をたくさんくれます。「どうして？」と尋ねたところ、指をさして「ピンク！」と言われました。どうやら私のイメージカラーはピンクのようです。私の好きな色でびっくり。他の職員に聞いてみたところブルーの折り紙しか貰ってないようですが、利用者さんの中で、職員のイメージに合わせて色や柄を考えてあげていることが分かり、みんなでノートを開けるのが毎回楽しみになっています。みどり園の看護師にも、与薬時に「は～い」と渡してくれるそうです。看護師は、戴いた折り紙を全部とっておき、一つ一つ繋げて大きな飾りを作ってくれました。出来上がったものを利用者さんに見せたところ、びっくりされ、満面の笑みで「私が作ったの！」と得意げに他の利用者さんに話していました。

日々支援をしていく中では、いろいろなことがあります。しかし、何よりも利用者さんの笑顔は、職員への癒しと明日への活力に繋がり、この仕事を選んで良かったと思うばかりです。

これからも利用者さんの笑顔でいっぱいのみどり園になるよう、職員一丸となって支援していきたいと思っています。

(みどり園 主任 渡辺 恵)



ピックアップ2

薪の販売(清川ホーム)

私たちBグループは今年度から薪作業を行っています。薪作業は以前も行っていましたが、販売が難しいことから作業をやめていました。ところが、清川村に「道の駅」ができ、多くの観光客の皆さんが清川村の特産品を買っていかれます。清川ホームも「道の駅」で椎茸を販売していますが、薪も販売したら売れるのではないかと考え薪作業を再開して出品してみると、売れ行きは良好でした。薪は主にバーベキューなどに使用するため、雨だと売れ行きが悪く、晴れの日にはよく売れます。

「道の駅」で薪を買ったお客様に聞いてみると、「清川ホームの薪は乾燥しているから良く燃える」「週末のバーベキュー用に安いから買いました」等々、好評でした。清川ホームの利用者さんも以前行っていた作業だったこともあり快く受け入れてくださり、薪作業はBグループの作業の一つとなりました。

薪作業は輪になっているワイヤーの中に薪の端材を入れていくだけですが、難しくコツがいる作業です。手先が器用な利用者さんは、何も言われなくても、コツコツと一人で作業して薪を完成させています。一人でできない利用者さんは、職員の補助を受けながら一生懸命薪を作っています。

利用者さんは黙々と作業をしていて、薪小屋の中は薪を割る音やトンカチで端材を詰めて叩くトントンという音しか聞こえませんが、室内での作業が多い中、外での作業を楽しみながらできる薪作業に、Bグループの利用者さんは喜びを感じている様子です。これからも、「道の駅」で清川ホームの薪がたくさん売れるように、利用者さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。



(清川ホーム リーダー支援員 西出 歴)

ピックアップ 3

湘南けやきの郷との交流会（伊勢原ふたば保育園）

伊勢原ふたば保育園では、毎年、特別養護老人ホーム「湘南けやきの郷」との交流会を行っています。今年度はより交流を深めたいとの思いもあり、これまでの年1回の交流会を2回とし、5月30日と6月27日にゆり組（4歳児）25名で参加しました。

1回目は「線路は続くよ どこまでも」「おもちゃのチャチャチャ」の2曲の歌をプレゼントしたあと、わらべ歌や手遊び歌でお年寄の皆さんと触れ合いました。最初は戸惑っていた子ども達も、皆さんの笑顔と口々に可愛いと喜んでくださる姿に、徐々に打ち解けていきました。保育園でいつも楽しんでいるわらべ歌や手遊び歌を、お年寄りの方と一緒に歌い、手を繋いだり、じゃんけんをしたりと、とても楽しいひと時を過ごすことができました。



2回目の交流会は、けやきの郷の職員の方が、かるたや大型福笑い、お手玉等々を用意してくださり、伝承遊びをお年寄りの方に教えていただきながら、交流を深めることができました。手と手を取り会話を楽しみながら、顔を見合わせて笑い合っている姿に、世代を超えた人との関わりの大切さを改めて実感しました。楽しい交流の時間もあっという間に過ぎ、最後に子ども達から手作りの花束をプレゼントし、けやきの郷の方々からはシャボン玉をプレゼントされ、お年寄りの皆さんや子ども達も大喜びでした。

帰りのバスの中で「楽しかった。また行きたい」という子ども達の言葉が、とても嬉しかったです。核家族が増え、ご近所とのお付き合いも減り、お年寄りと関わる機会がほとんどない今の子ども達にとって、とても貴重な経験ができたと思います。（伊勢原ふたば保育園 リーダー保育士 田中 信子）



ピックアップ 4

実習生の受け入れ（つくし）

つくしでは、「福祉人材の育成」を大切な役割と考え、精神保健福祉士や社会福祉士、保育士、看護師などの資格取得やスキルアップをめざした実習生を様々な機関から受け入れています。受け入れに当たっては、それぞれの実習生の希望に沿った学びのある実習プログラムの提供をめざし、つくし相談室と連携してプログラムの作成や毎日の振り返りなどを実施しています。また、つくしでは実習の受け入れを実習生の学びの場だけでなく、職員にとっての学びの場であるとも考えています。実習生から学ぶことは沢山あります。実習生の疑問や意見は、受け入れ施設にとって職員のスキルアップにも繋がります。新しい視点、自分たちが見落としていた観点、新鮮な発想等は、実習の受け入れから得る財産であります。

つくしは、利用者への最善のサービス提供を直接の目的としています。そして、その目的を達成するためには、福祉に関する視野を広げる取り組みが必要です。実習生を受け入れて指導することは、実習生が福祉的センスを身につけるだけでなく、実習指導者の実践の後継者を育てることであると考えます。

また、つくしで実習した学生達が、つくしの支援や雰囲気の魅力を感じ、緑友会の採用試験を受験してくれることも、積極的な実習生受け入れの成果であると考えています。

社会福祉法人の公益的取り組みの方向性の一つに福祉に携わる人材の育成が挙げられています。社会福祉法人の責務として福祉人材を育成するとともに、我々職員も実習生の受け入れから得るものを大切に、魅力ある事業所を築いていきたいと思ひます。

（つくし 施設長 新實 正樹）





昨年の7月、伊勢原ふたば保育園の給食機材の入れ替えを大々的に行いました。

入れ替え工事は、保育園の日曜日・祝日の休園日を利用した短い期間で行う必要があります、事前に工事の綿密な打ち合わせを行いました。いざ入れ替え工事が始まるとスチームコンベクションを設置する床をはつたり、配管工事などを行ったり、本当に2日間で終わるか不安でしたが、無事に給食機材の入れ替えができました。

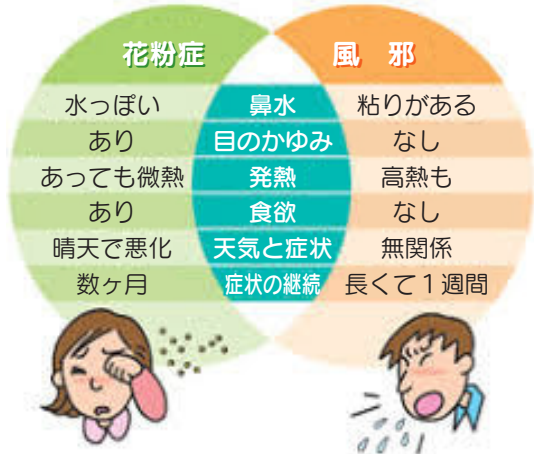
今回の入れ替えで新しく買ったスチームコンベクションは、スチーム（水蒸気）とコンベクションオーブン（熱風）の量を設定して調理を行う多機能加熱調理機器です。これまでのオーブンは

「焼く」機能だけでしたが、スチームコンベクションは「焼く」「煮る」「炊く」「炒める」「揚げる」「茹でる」「蒸す」「温める」など、加熱調理の約8割をこなす機能を持つ優れたもので、調理の幅が広がりました。調理に関しても今まで2～3回掛かった手間が1回で済むとともに、焼きムラを防ぎ、じっくりと均一に加熱する特性によって焦げにくく、食材の中までゆっくりと火が通るので、ふっくらジューシーに仕上げることができます。園児からもこれまで以上に「今日の給食美味しかったよ！また作ってね！」という声をたくさん聞かれるようになりました。これからも園児の皆さんに喜んで食べてもらえる給食を調理スタッフ一同で提供していきたいと思ひます。

（伊勢原ふたば保育園 リーダー調理員 小澤 友幸）



花粉症と風邪の違い



これからの季節、緑友会の利用者さんや職員の中にも、花粉症で毎年辛い思いをしている人が、少なからずいるのではないのでしょうか。花粉症とは、体内に花粉（アレルゲン）が入ってきたとき、それを排除しようとする「免疫反応」によって、鼻水、鼻づまり、くしゃみなどの症状が起こることをいいます。現在では、4人に1人が花粉症と言われる日本。今まで大丈夫だった人も、突然、発症することもありますので、「自分は大丈夫」と思わず、しっかり対策を立て予防していきましょう。

花粉症を発症する人は、遺伝的にアレルギー体質であることが主な原因として言われていますが、それ以外

に一般的にあげられるのが食生活の変化です。同じ地域に住んでいても、お年寄りには花粉症の有病率は少ないそうです。インスタント食品やスナック菓子などが今とくらべてほとんどなかった時代、昔から日本人が食べてきた和食に、アレルギー体質になりにくい要素があるのかもしれませんが。次に自律神経を乱す睡眠不足や不規則な生活、そしてストレスも原因とされています。自律神経が乱れると免疫機能がうまく働かないからです。生活習慣を見直し、規則正しい生活（変則勤務であっても規則性をもつこと）を心がけることで花粉症が軽くなるかもしれません。加えて言えば、生活習慣改善により免疫機能を高めることで、花粉症だけではなく、病気そのものを遠ざけることも言えますので、この機会に、ご自身の生活習慣を見直してみましよう。（清川ホーム 看護師 積山 晶子）



頭 花粉は髪の毛の中に入りやすいもの。帽子をかぶる、髪の毛をまとめるなどできるだけ花粉に触れないように！

目 眼鏡や花粉症用のゴーグルで、目の粘膜を守ろう！

鼻・口 マスクでしっかりとガード

服装 ウールではなく、繊維の中に花粉が入り込みにくい化繊のものを。静電気防止スプレーなどを使うと、さらに花粉が付きにくい

- ◆ 布団、洗濯ものはできるだけ外に干さない
- ◆ ベットについた花粉を室内に持ち込まない

体の健康づくりは、正しい食事、適度な運動、正しい睡眠と言われており、このいずれかが乱れると体のみならず、心の健康づくりや能力開発も中途半端なものになってしまうと言われていています。食事や睡眠も重要ですが、車で移動し、休みの日も運動しない生活では、いずれ不健康になり仕事や日常生活に差し障りが出てくるでしょう。



今回は日々疎かになりがちな運動について触れてみたいと思います。運動には、野球やサッカーなどの団体競技もありますが、比較的気軽にできるのは、時間に制約のないウォーキングやジョギングなどの個人で行う運動ではないでしょうか。私も以前はウォーキングをしていましたが、替わり映えしない景色や平坦な

道に徐々に飽きてしまい、今は秦野駅から鶴巻温泉駅までの弘法山縦走(?)ハイキングに変えました。自然が人間の視覚や聴覚などの五感に働きかけるハイキングは、ストレス解消や運動不足解消に最適とも言われています。今回は、体と心の健康づくりの一助になればと、私のハイキングコースを紹介したいと思います。

休日の朝8時頃、秦野駅に大勢の登山客が下車します。多くの人はヤビツ峠行のバス停に並びますが、私は、ペDESTリアンデッキ通路を道なりに進み、正面の水無川に架かる「まほろば大橋」から河川敷の遊歩道に降り、準備運動を兼ねながら下流に向かって進みます。「新常盤橋」の信号を渡って左折し、しばらく進むと河原町交差点の先に弘法山公園入口の看板が見えてきます。その看板を右折して小さな橋を渡り道なりに進むと、浅間山(せんげんやま)から権現山(ごんげんやま)、弘法山(こうぼうやま)、さらには吾妻山(あづまやま)へと続くハイキングルート



の入り口に到着します。

ここから九十九折の急な階段を登って浅間山に向かいます。15分ほどで到着する浅間山山頂は、静かな広場でベンチや東屋がありますので、ここで休憩するのも良いでしょう。浅間山から平坦な道を少し進み、車道を横切ると弘法山公園入口の看板があります。ここから200mほどの階段の山道を登ったところが権現山です。

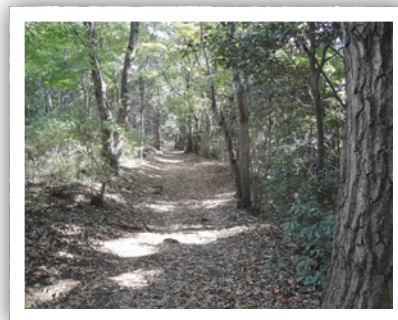
権現山の山頂は園地になっており、展望台からは秦野市街を見下ろせるほか、大山や丹沢の山並み、富士山や江ノ島、天気が良ければ伊豆大島まで360度の眺望を楽しむことができます。神奈川の花の名所100選、景勝50選の指定のほか、探鳥地50選にも選ばれており野鳥も数多く見ることができます。

権現山を後に直下の階段を降り、戦前に近隣の農家が草競馬を楽しんだという平坦な馬場道(ばばみち)を通過して弘法山へ向かいますが、この辺りは、春には桜、夏にはやまゆりが競って咲きますので、季節によっては花見をしながら歩けるところです。



弘法山は、弘法大師が千座の護摩を修めたという信仰の山で、山頂の広場には、鐘楼のほかに今でも水の出る「乳の井戸」や弘法大師を祀る「釈迦堂(しゃかんどう)」があり、天気が良ければ遠く江ノ島や三浦半島が見渡せます。

弘法山を下りて吾妻山へと向かう道は稜線の一本道で、途中の分かれ道には道標があるので迷うことはありません。少々アップダウンはあるものの、ほとんどが平坦な道なので楽に歩けます。夏には憎いほどの熱気を放った太陽も、秋には柔らかい日差しに変わり木漏れ陽がやさしく包んでくれる中を、老若男女の多くのハイカーとすれ違いながら進むと、40分ほどで吾妻山休憩所に到着します。日本武尊が亡き妻を偲んだという伝説がある吾妻山からは湘南平を望むことができます。ここからは下り坂で道標に従って東名高速道路のガードをくぐり、温泉街を通過してゴールである鶴巻温泉駅に向かいます。ゴール手前にある日帰り入浴施設(有料)か足湯(無料)に浸かって疲れを取るのも良いでしょう。



途中で十分な休憩を取っても3時間ほどのハイキングですので、運動不足を嘆いている人は是非歩いてみてください。もちろん鶴巻温泉駅から秦野駅までの逆コースを歩くのも有りです。トイレも浅間山、権現山、馬場道、弘法山の4か所にあるので安心です。

(総務局長 矢作 政行)

新もろさんが行く

「日光を見ずして結構と言うな。」のことわざを知っている年代の方は、一度は訪れたことのある「日光東照宮」。昨年、大修理の工事が一段落したとの情報を得て、久しぶりに訪れてみました。

到着してみると平成15年度から始まった第四期改修工事で4年間もあった囲いが外されており、陽明門、三猿が飾られた神廬舎(うまや)回廊、陽明門の回廊に施された花鳥の彫刻、左甚五郎作と伝えられている眠猫など、素晴らしい景観を拝見することができました。その中でも、眠猫は牡丹の花に囲まれ、陽の光を浴びて気持ちよさそうにうたた寝をしているようでした。

また一方、近代化の素晴らしさがある身をもって感じられた一日でもありました。以前は、浅草から東武線で日光駅へ行くのが一般的で、当地伊勢原から車で行くなどとは考えもしませんでした。

しかし、いつの間にか圏央道が全線



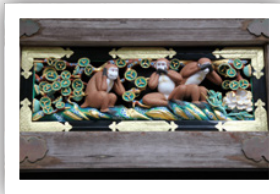
厚木から圏央道に入ってひたすら走り、八王子で中央道JCTを越え、関越道の鶴ヶ島JCTを通過し、以前は4時間を要した混雑道路が、1時間足らずで東北道の久喜白岡JCTまで到達します。本当に夢のようです。

ここで圏央道を離れ、東北道をしばし北上し、あとは宇都宮から日光街道を走ると2時間で日光に到着します。世の中便利になったなあと思った瞬間でした。

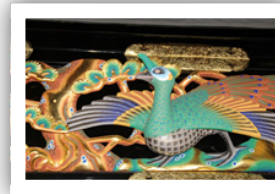
余談ながら、帰路の途中で立ち寄った東北佐野SAで食べたラーメンは大層美味しかった。あの味はいつまでも変わらないことを願いつつ、次に行く時の楽しみにもなりました。(もろさん：広報担当理事 諸橋 晃)



陽明門 (国宝)



三猿 (重文)



花鳥彫刻 (国宝)



眠猫 (国宝)

編集後記

第26号より紙面構成を刷新し表紙は緑友会の施設のある2市1村の事業等を取り上げています。道の駅きよかわ・文化遺産の大山詣り・あつぎ鮎まつりに続き今回は宮ヶ瀬の光のメルヘン。

NEWS・1のように道灌まつりでは、その年の話題になった顔出しパネルも設置しています。

次の表紙は？ 次のパネルは？ 輝かしい新年を迎え新たな気持ちで支援や保育に努めてまいります。平穏で素晴らしい一年となりますように。

「福祉の輪を広げたい」第29号

発行：2018年1月

発行責任者：岩崎尊之（理事長）

編集責任者：矢作政行（総務局長）

事務局：社会福祉法人緑友会 総務部
伊勢原市伊勢原 3-6-7

Tel 0463-73-7221

印刷：カサハラ印刷株式会社
伊勢原市白根 475-1

社会福祉法人緑友会 各施設のご案内

社会福祉法人緑友会 本部・総務部

伊勢原市伊勢原3-6-7 Tel: 0463-73-7221

障害者支援施設 **みどり園**

伊勢原市栗窪605-1 Tel: 0463-93-4722

障害者支援施設 **清川ホーム**

愛甲郡清川村煤ヶ谷3293 Tel: 046-288-2911

認可保育所 **伊勢原ふたば保育園**

伊勢原市高森1391-3 Tel: 0463-92-6226

認可保育所 **本厚木ふたば保育園**

厚木市田村町7-3-2F Tel: 046-295-2525

知的障害者グループホーム **げんき家**

伊勢原市桜台2-16-25-201 Tel: 0463-91-7865

就労継続支援B型事業所 **つくし**

伊勢原市伊勢原3-6-7 Tel: 0463-92-7900

相談支援事業 **つくし相談室**

伊勢原市伊勢原3-5-7 Tel: 0463-73-6027

就労継続支援B型事業所 **アトリエ ヴェルデ**

伊勢原市高森1422-7 Tel: 0463-79-8181